



授 業 計 画 書

教科名 : エンジン実習 2

2024度

実習

国際自動車整備科

時 期 :

1年

前期

科 目 :

自動車整備作業

時間数 :

20時限

(32時間)

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY21	新規	3月1日	小山
FY22			
FY23			
FY24			
FY25			
FY26			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

国際自動車整備科		2024度 授業計画			
時 期	1年前期	単元	実習	教科名	エンジン実習 2
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	三級自動車ガソリン・エンジン 整備機器		発行日
総時間	20時限(32時間)		エンジン実習テキスト		2020.3.1 新規
			教科担 当	合田 英昭	
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 ・ 非該当					
・自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの分解・組立・点検等について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
・自動車整備士の学習に必要な基礎知識、技術を指導する					
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか）					
1. 自動車整備に必要な用語を知る 2. 自動車整備に必要な部品名称を読むことができる 3. 自動車整備に必要な部品の作動を実物で確認する。また、作動を日本語で説明できる 4. 自動車整備に必要な整備機器の取り扱いができる。 5. 自動車整備士として必要な安全知識を得る。 6. 自動車整備を行う上で必要となる協力作業を理解する。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
実技試験で60点以上を合格とする。					
5. 準備学習					
毎回の授業開始前までに、授業で進む予定のところまでルビを振るなど、声を出して読めるようにしておくこと					

[illegible]